

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス めばえピオーラ		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37名	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	室内運動場があり、いつでも体を動かして遊べる。	ぶらんこを設置したり、バランスボールを置くなどして遊びながら体幹を鍛えられるようにしている。また飽きがないように季節ごとにテーマを決めて模様替えをしている。また痲痺時の気持ちの切り替えの場所としても活用している。	安全管理を徹底して、新しい遊具の設置を検討する。
2	豊富な人員配置が出来ている。	職員全員で親睦を深めて、チームワークづくりをしている。職員全員が楽しく働ける職場環境を整えられるよう心がけている。	体調管理に留意して、長く働けるようにしたい。
3	屋外活動やクッキングなど、様々な活動を行っている。	豊富な人員を生かし、活動内容を幅広く考えている。色々な利用児童が楽しめるような様々な活動を、十分な安全管理の元、企画している。	まだ取り組んだことのない活動にも、今後も挑戦していきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	男性職員がいないこと。	男性職員に知り合いがいない。 人員の空きがない。	人脈を広げて、常日頃からアンテナをはっておく。
2	バリアフリーの環境が十分ではない。	今の所、安全に過ごせているので早急な改善は求めている。	対象児童の利用が決まったら、検討していきたい。
3	地域との連携や保護者同士の交流の場が作れていない。	コロナ禍以降、行事の改善が行われていない。	近隣の施設との連携を図り、交流を深めていく。